



## 7. 平成 29 年度試行幼稚園・保育所の実践

### (1)大崎市古川西保育所

〒989-6175 宮城県大崎市古川諏訪3丁目3-10

電話・FAX: 0229-22-0983

#### ◆在籍人数

|    | 3歳未満 | 3歳児 | 4歳児 | 5歳児 |
|----|------|-----|-----|-----|
| 男子 | 22   | 7   | 12  | 12  |
| 女子 | 16   | 14  | 9   | 8   |

#### ◆日常の園児の様子および課題

体を動かすことが好きで、日々、様々な活動を取り入れています。体を使った活動も多く取り入れています。狭い場所での活動になるため十分な動きにはなっていないように感じています。

#### ◆実施日

##### ①平成29年5月24日(親子遠足)

|    | 3歳児 | 4歳児 | 5歳児 | 保護者 | 保育士 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 人数 | 20  | 21  | 18  | 55  | 10  |

##### ②平成29年10月19日(5歳児園外保育)

|    | 5歳児 | 保育士 |
|----|-----|-----|
| 人数 | 20  | 5   |

##### ③平成30年2月6日(4歳児園外保育)

|    | 4歳児 | 保育士 |
|----|-----|-----|
| 人数 | 19  | 4   |

#### ◆日程

|          | 10:00 | 10:30    | 11:45         | 13:30    |
|----------|-------|----------|---------------|----------|
| 5月24日(水) | 到着    | 準備<br>挨拶 | 運動プログラム<br>室内 | 昼食<br>出発 |

|           | 10:00 | 10:30    | 11:45         | 13:30            |
|-----------|-------|----------|---------------|------------------|
| 10月19日(木) | 到着    | 準備<br>挨拶 | 運動プログラム<br>室内 | 昼食<br>(食堂)<br>出発 |

|         | 10:00 | 10:30 | 11:45  | 13:30    |
|---------|-------|-------|--------|----------|
| 2月6日(火) | 到着    | 挨拶    | すりばち広場 | 昼食<br>出発 |

#### ◆活動の様子 ①親子遠足

親子で一緒に活動をする予定でしたが、主に子どもだけの活動となりました。様々な活動を子ども達なりに工夫して楽しむ姿が見られました。

全身を使っでの移動は  
大変だったけど楽しんでいました



友だちと一緒に何度も  
やっていました。



#### ②5歳児園外保育

2回目は、子どもだけの活動でキャンプ場を使用しました。春に利用しているということと、前回の室内活動とは全く違う活動ということから、より楽しむことができたようでした。木登りやロープのぶら下がりには普段できないこととあって、人気がありチャレンジする子が多かったです。



#### ③4歳児園外保育(すりばち広場)

歩くだけでも大変な雪の中を、走ったり、寝転がったりとても楽しんでいました。そり滑りも、順番を守りながら長い距離を何度も滑っていました。ふかふかな雪での遊びを十分に楽しみました。



#### ◆事後の活用例

5月の親子遠足で、キャタピラー競争をしたことがとても楽しく、秋の運動会で年長児の親子競技として取り入れました。親子でキャタピラーの中に入り、競争をしたところ、とても盛り上がりました。

#### ◆「花山で遊ぼう！」おすすめポイント

- 5月に3～5歳児の親子遠足があり、親子で体を動かせる場として花山に行かせていただきました。室内でしたが、十分に体を動かすことができたようです。保護者も一緒に行く予定でしたが、活動に参加せず見学をする方が多く見られました。
- 年長児のみで10月に行った時には、自然に触れ、自然物を使っでの活動をしました。子どもたちは普段経験したことのない木登りや、ロープのぶら下がりはとても魅力的でどの子も夢中でした。
- 自然の中で体を使い、自分たちなりに遊びを発展させることができたことがよかったと思います。

【大崎市古川西保育所 手島 美奈子】





## 7. 平成 29 年度試行幼稚園・保育所の実践

### (2) 栗原市立一迫幼稚園

〒987-2308 宮城県栗原市一迫真坂字新道満30  
電話・FAX: 0228-52-2081

#### ◆在籍人数

|    | 3 歳児 | 4 歳児 | 5 歳児 |
|----|------|------|------|
| 男子 | 20   | 25   | 27   |
| 女子 | 19   | 24   | 21   |

#### ◆日常の園児の様子と課題

スマートフォン等の普及の影響もあり、降園後や休日の遊びも室内での遊びやゲーム等の利用が多く、幼稚園以外では幼児同士で遊ぶ機会が少ないです。また、戸外で体を動かして遊ぶ経験も少ないことが保護者の話からも推測されました。幼稚園での幼児の実態を見ると、体を動かすことが好きな幼児もいますが、教師が誘っても経験不足から不安そうにし、体を動かす遊びをやりたがらない幼児もあり、静的な遊びを好む傾向の幼児も多いです。

このような現状から、幼稚園生活の中で、幼児が同年齢・異年齢の友達や教師と一緒に、体を動かして遊ぶ経験を繰り返すことが大切であると考えました。友達と一緒に楽しいと思ったり、できるようになったことやがんばる姿を学級で認められたり褒められたりする経験を重ねることで、互いの良さを認め、自信をもち意欲的に体を動かして活動できるようすることが課題だと感じています。

#### ◆実施日

##### ①平成29年9月26日(遠足)

|    | 5 歳児 | 教諭 |
|----|------|----|
| 人数 | 46   | 5  |



##### ②平成30年1月18日(遠足)

|    | 5 歳児 | 教諭 |
|----|------|----|
| 人数 | 46   | 5  |



#### ◆日程

|          | 10:00 | 10:30    | 11:45            |
|----------|-------|----------|------------------|
| 9月26日(火) | 到着    | 準備<br>挨拶 | 運動プログラム<br>キャンプ場 |
|          |       |          | 出発               |

|          | 10:00 | 10:30    | 11:45             |
|----------|-------|----------|-------------------|
| 1月18日(木) | 到着    | 準備<br>挨拶 | 雪上プログラム<br>すりばち広場 |
|          |       |          | 出発                |



#### ◆活動の様子

##### ①平成29年9月26日(遠足)

###### ★ターザンロープ



きゃー こわいけど  
楽しい



こんなに 高く  
登れたよ



###### ★木登り

- 普段の生活ではできない木登りやターザンロープの遊びが経験できました。子どもたちからは、「楽しかった」「こんなことしたよ」「また行きたい」などの声が帰りのバスで聞かれました。活動を楽しみ満足した様子でした。

##### ②平成30年1月18日(遠足)

- 雪上プログラムからの変更で室内での活動になりましたが、喜んで体を動かして遊ぶことができました。
- 色々なプログラムに何度も挑戦しているうちに自分たちで工夫したり、友達と協力したりして楽しんでいました。



もってるから  
くぐって。

###### ★トンネルくぐり



はやく  
やりたいなあ

###### ★1本橋をくぐろう



#### ◆事後の子どもたちの様子

- 体を動かして遊ぶことに不安を感じていた子も、鬼ごっこやサーキット遊びにも主体的に取り組む様になりました。
- 自分たちでキャタピラーやトンネルくぐりを作って、年少組・年中組の子どもたちにも貸して遊べるとはりきっていました。

#### ◆「花山で遊ぼう！」おすすめポイント

- 幼児の運動プログラムの他、自然と充分に触れ合えます。子どもたちは、夢中になって栗を拾っていました。いいお土産にもなります！
- キャンプ場についた時の目の前に広がる『緑』とても感動です。
- 突然のプログラム変更で、室内になっても楽しく体を動かして遊ぶことができます。



【栗原市立一迫幼稚園 菅原 信貴】





## 7. 平成 29 年度試行幼稚園・保育所の実践

### (3) 登米市立新田幼稚園

〒989-4601 宮城県登米市迫町新田山崎259-4  
電話・FAX: 0220-28-2222

#### ◆在籍人数

|    | 4 歳児 | 5 歳児 |
|----|------|------|
| 男子 | 6    | 8    |
| 女子 | 8    | 9    |

#### ◆日常の園児の様子と課題

四季折々の自然に恵まれた環境を生かし、季節感を感じながら戸外遊びを楽しむことが多いと感じています。保育所型預かり保育の実施により、2/3 近くの幼児が1日の大半を園で過ごしている。そのため、教育的な配慮での遊びの展開がスムーズで、喜んで戸外で体を動かす幼児が多いです。

一方で、13:00の降園後、家庭で過ごすことの多い幼児は、体を動かすことは好きだが、動かし方・遊び方が良くわからない幼児もいます。また、全国・県の平均よりは低いが、肥満傾向の幼児が極少数おり、自ら主体的に体を動かして遊ぼうとしなかったり、継続的に長い時間体を動かすことの苦手な幼児も見られます。

それぞれの動きが日常化するよう、家庭への啓蒙を図りたいと思っています。

#### ◆実施日

平成29年10月13日(花山運動体験プログラム)

|    | 4 歳児 | 5 歳児 | 教諭 |
|----|------|------|----|
| 人数 | 12   | 17   | 8  |

#### ◆日程

|           | 10:00 | 10:30    | 12:00             | 13:30    |
|-----------|-------|----------|-------------------|----------|
| 10月13日(金) | 到着    | 準備<br>挨拶 | 運動プログラム<br>プレイホール | 昼食<br>出発 |

#### ◆活動の様子



ホップステップジャンプ



一本橋を渡ろう・くぐろう



おやつをプレゼント



- 子どもが生き生きしていました。
- 約1時間30分をたっぷり使って体を思い切り動かしたが、誰も途中リタイヤせず、最後まで楽しんで体を動かしていました。
- 昨年は戸外・今年度は室内で行なったが、それぞれの動きや遊びを楽しんで体験できました。

#### ◆事後の活用例

＜事例1＞リックと遊ぼう!(36の動きから選んだ遊びを園庭で再現して遊ぶ)



リックと木のぼり



けんけんぱ



おやつをゲット



リックをまもろう



#### 園独自で新しい動きも取り入れた



橋を渡ろう



バランスチャレンジ







## 1 活動名「リックとあそぼう！」

## 2 幼児の姿

入園当初は、特定の友達と遊ぶ幼児や一人で絵本やブロックで遊ぶ幼児が多くいた。徐々にごっこ遊びや簡単なルールのある遊び、自然物や雨樋を使ったダイナミックな遊びを通して、気の合う友達を見つけ遊ぶ様子がみられるようになった。2学期には、運動会を経験し、手足の使い方を意識したり、以前よりも長い時間集中して遊び体力がついてきた様子が見られるようになった。

## 3 活動にあたって

運動会を経験し、様々な運動遊びに興味をもち始めている。今回は、これまでの経験をもとに新たな遊具での遊びを楽しんだり、運動会では経験できなかったような体の動きも体験し、動きの基礎を体感してほしいと考えた。

また明日、花山青少年自然の家の体験学習に参加し、「36の基本的な動き」を取り入れた「幼児の運動プログラム」＝「リックとあそぼう！」を体験する予定である。今回は花山での雰囲気味わうことで、期待感を高め、楽しみに思うことができるようにしたいと考え「リックとあそぼう！」を計画した。

## 4 ねらい

- ・思い切り体を動かして繰り返し遊ぶ楽しさを味わう。
- ・花山青少年自然の家での体験学習に、期待をもつようになる。

・5歳児と一緒に遊具の準備を行う。準備が終わり次第、好きな遊具で遊ぶ。

## 【おやつをゲット(的当て)】

○なかなかの的にあてることができない幼児がいる。

◇的の高さに変化を付けておき、自分で投げる場所を決めることができるようにしておく。また、運動会で使った玉入れの玉を使用し、親しみをもって取り組むことができるようにする。

☆玉入れの経験を生かしながら、的をよく見て遠くに投げることを意識できるように言葉掛けをする。

## 【リックと木登り】

○予想以上の高さに怖がる幼児や手足を置く場所を迷っている幼児がいる。

◇4歳児に合わせた高さに目標となる表示(リックの絵)を貼っておき、表示を目指して挑戦することができるようにする。

☆安全には十分注意し、怖がる幼児には体を支えて補助していく。手足をかけやすい場所に気付くことができるような言葉掛けをしていく。

## 【リックを守ろう(サッカー)】

○蹴る力が弱く、的にボールが当たらない幼児がいる。

◇蹴る場所から様々な距離に的を置いておき、自分で挑戦する決めることができるようにしておく。

☆的までの距離が近い物や遠い物があることを伝えたり、的まで届くボールの蹴り方に気付くことができるようにしていく。

## 【けんけんば】

○片足跳びや両足跳びなどで跳ぶ幼児がいる。

◇幼児の歩幅に合わせてフープの位置を調整できるようにする。

☆フープの置き方で跳び方が変わったり、リズムに合わせてテンポよく進むことができるようにフープの置いてある順番に気付いて、意識して跳べるようにしていく。

## 【橋を渡ろう(巧技台)】

○高い場所でバランスを崩しそうになったり、怖がって降りれなくなる幼児がいる。

◇簡単なコースや挑戦コースなどを設けておく。自分でコースを決め繰り返し取り組むことができるようにしていく。

☆高い場所での体の動かし方を思い出せるようにしていく。怖がる幼児には、手を差し伸べながら徐々に自分で取り組むことができるように援助していく。

## 【全体】

○花山青少年自然の家での体験学習に見通しをもてない幼児がいる。

○何回かしているうちに、飽きてくる幼児がいる。

○自ら主体的に取り組もうとしない幼児がいる。

◇運動会で使用したBGMを用意し、幼児が挑戦しようとする意欲を高めたり、楽しみながら取り組んだりできるようにしていく。

◇幼児が主体的に遊ぶことができるよう、事前に自分で遊ぶ場所を決めて挑戦することができるようにする。

◇明日の体験学習につながるような、リックの表示やコーナーの作り方を工夫する。

☆明日の体験学習に見通しをもったり、リックと遊ぶイメージが膨らむような言葉掛けを意識する。

☆一人で取り組むことに不安を抱いている幼児には、友達と一緒に取り組むことができるようにしたり、教師も一緒に取り組みながら楽しんで遊ぶことができるようにする。

☆巧技台遊びや木登りなど、他の教師と連携しながら安全面を考慮していく。

◇幼児の様子をみながら、遊びの場を再構成していく。ラインパウダーで道路等を表現し、それぞれの遊具をつないだり、チャレンジシール等を用意して、自ら挑戦する意欲が持続するようにしていく。

・水分補給・休憩をしたり、5歳児と合同で振り返りをしたりする。

## ＜事例2＞リックと遊ぼう！(36の動きから選んだ遊びを室内で再現して遊ぶ)普段の遊びの中のチャレンジの様子

## バランスチャレンジ



## リックをまもろう



## ホップステップジャンプ



## おやつをゲット



新田幼稚園は、平成28年度試行実施に参加していただいた園です。平成29年度は、新田幼稚園内での実践に取り組んでいただきました。(花山青少年自然の家)

## ◆「花山で遊ぼう！」おすすめポイント

- いつもとは違う大自然の中で、ダイナミックに楽しみながら体を動かして遊びたいと思い、参加しました。
- 遊びながら体の動きを引き出すきっかけ作りとなり、園や家庭でも再現してできる内容になっています。
- 幼稚園や保育園の先生方には、環境構成や物の使い方などの勉強になると思います。園内研究で健康面での研究主題を取り上げている園は研究の手助けになり、経験や実践の浅い先生にも援助を深めるきっかけになると思います。また、データなども取りやすく、本園は研究の一部に利用させてもらっています。





## (4) 社会福祉法人茱の木 保育所森のくまさん

〒987-0601 宮城県登米市中田町石森室木178-4 電話：0220-34-4105 FAX：0220-34-4510

### ◆在籍人数

#### 平成28年度在籍人数

|    | 3歳未満 | 3歳児 | 4歳児 | 5歳児 |
|----|------|-----|-----|-----|
| 男子 | 26名  | 10名 | 7名  | 10名 |
| 女子 | 24名  | 12名 | 11名 | 13名 |

#### 平成29年度在籍人数

|    | 3歳未満 | 3歳児 | 4歳児 | 5歳児 |
|----|------|-----|-----|-----|
| 男子 | 26名  | 10名 | 11名 | 7名  |
| 女子 | 24名  | 9名  | 11名 | 10名 |

### ◆日常の園児の様子と課題

雪が多く降る地域ではなく、ダイナミックに雪遊びをさせたいと考えています。  
以前から園で運動遊びを行っており、どの程度成長が見られたか確認をしてみたいと思います。

### ◆実施日

①平成29年3月10日(金)～11日(土) (お別れお泊まり遠足) ②平成30年3月16日(金)～17日(土) (お別れお泊まり遠足)

|    | 5歳児 | 保育士 |
|----|-----|-----|
| 人数 | 23名 | 5名  |

|    | 5歳児 | 保育士 |
|----|-----|-----|
| 人数 | 17名 | 5名  |

### ◆日程

|     | 午前        |    |                 |    |    | 午後                    |  |            |    |               | 夜間 |    |  |
|-----|-----------|----|-----------------|----|----|-----------------------|--|------------|----|---------------|----|----|--|
| 1日目 |           | 到着 | 36の基本的な動き<br>室内 |    | 昼食 | 36の基本的な動き<br>フィールド・雪上 |  | ゆうべの<br>集い | 夕食 | キャンドル<br>サービス | 入浴 | 就寝 |  |
| 2日目 | あさの<br>集い | 朝食 | わかれの<br>集い      | 出発 |    |                       |  |            |    |               |    |    |  |

### ◆活動の様子

#### 室内

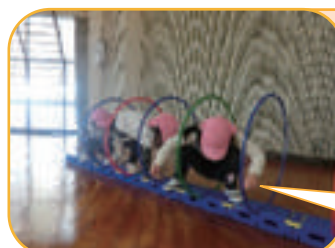
##### ワニの川わたり

みんなで競争だー



##### 1本橋をわたろう・くぐる

横向きに渡ってみようかな



#### フィールド・雪上

##### 雪上ひっぱり相撲

さあ誰が勝つでしょうか



##### そり遊び

そり遊び最高～



実施した子ども達は卒園してしまったため子ども達と活用は出来ませんでしたが、36の動きを取り入れた活動を在園児と行ってみました。またアレンジもしてみました。



##### 床上ひっぱり相撲

(3歳児)  
腕や足の力を使って引っ張り合いを楽しみました。



##### そり遊び(4歳児)

雪が大好きな子ども達、何度も何度も挑戦していました。



##### マットひっぱり相撲

(4歳児)  
多くの友達と行うことが出来、協力して行っていました。



##### ワニの川わたり

(3歳児)  
裸足で行うことでよりつま先の力を付けることが出来ました。



##### どろんこ相撲

(4歳児。5歳児)  
子ども達も先生も泥だらけになって大興奮でした。



##### うさぎジャンプ

(3歳児)  
川を渡った後はうさぎになって両足ジャンプ。



##### 1本橋をわたろう・くぐる

(3歳児)  
フラフープを意識し、バランスを取って渡っていました。



##### 人間トンネルくぐる

(5歳児)  
トンネルくぐりをアレンジしてみました。友達が行くのが面白くて大盛り上がりでした。



### ◆「花山で遊ぼう！」おすすめポイント

- 今回卒園する子ども達に思い出を作ってもらうために花山青少年自然の家を利用させて頂きました。花山での生活は自分たちで朝の集いや夕べの集いの進行を手伝ったり、食事を準備したり、寝具を自分で用意するなど子ども達が主体で活動することが多く、小学校前の子供達にとって、とても良い体験をさせて頂いたと思います。卒園前の思い出作りとしておすすめです。
- 自然や雪に触れることが少なくなった子ども達にとって花山での生活は驚きの連続でした。バスの中から山や雪を見るたびに大興奮の子ども達。雪山での活動ではたくさんの雪に大喜びし、すぐに雪合戦や雪だるまを作っていました。またそりや雪上ひっぱり相撲では職員も子ども達と一緒に子どもに戻ったかのように楽しみました。